

# 1 工事検査の基本事項

## ⑦ ー 本庁検査員と出納室検査員

工事検査通信 No.7

発行：H28年5月25日

出納局 工事検査課



主任、第2会議室で、  
出納室の検査員が、書類検査をやっていますよ？。



そうなの。  
何の検査をしているんだろうね？



ところで、  
どうして工事検査課の方が、  
出先の出納室にも、配置されているんですか？



年間に 2,000~3,000件くらいの検査があるから、  
全部県庁から来たのでは大変だろう。  
土木が一番多くて、6割~7割のはずだから、  
振興局毎に、土木の検査する人を配置しているんだよ。  
なお、県北は本庁で行うから、6つの振興局だね。  
県中は事業が多いし、  
会津は、若松と喜多方があるから、2人のはずだ。



出納室の検査員は、  
土木工事限定なんですか？



土木工事に限定する定めはない。  
あったとしても、事務分掌で限定しているのかな？



本庁検査員と出納室検査員の方の  
割り振りの決めってあるんですか？



それは、工事検査課で割り振りするから、  
詳しくは分からないな。  
一般的には、大規模工事の時は本庁から来て、  
小規模の場合は、出納室検査員になってると思うよ。



何か決まりが、あるわけではないんですか？



特に無いと思う。  
財務規則では、「大規模工事は、関係部長に検査の請求」を  
することになってる部分もあるけど、  
農林水産部と土木部の工事に関しては、  
大規模と小規模を区分する定めにはなっていない。  
結局は、大きな工事と小さい工事の件数とか、  
検査員が担当する件数とかのバランスをみて決めてると思うよ。



土木の工事でも、  
小規模だから、出納室の検査員とは限らない場合があるんですね。



そうそう。  
バランスがとれてて、上手くいけばOKなのよ。



去年の書類をみると、  
工事検査課でなくて、  
この事務所の轟課長が、検査した工事がありましたけど、  
事務所の課長も、検査できるんですか？



それは、『依命検査』っていうんだ。  
依命のことは、次回にしよう。

\*\*\*\*\*

●本日のポイント

土木工事は件数が多いので、次の6つの出納室には、土木の検査員が配置されています。

- ・ 県中地方振興局 出納室 …… 2名
- ・ 県南地方振興局 出納室 …… 1名
- ・ 会津地方振興局 出納室 …… 2名
- ・ 南会津地方振興局 出納室 …… 1名
- ・ 相双地方振興局 出納室 …… 1名
- ・ いわき地方振興局 出納室 …… 1名

大規模工事と小規模工事の区分

土木部は、「事業執行管理システム」で管理しているため、契約金額により区分しデータ入力しております。

- ・ 大規模工事 …… 契約額が 2,000万円以上の工事  
(建築工事は 1,000万円以上の工事)
- ・ 小規模工事 …… 契約額が 2,000万円未満の工事  
(建築工事は 1,000万円未満の工事)

【登場人物の設定】

○福島県出先の某発注機関

顔無し : 轟(トド) 課長



: 的丸(ママル) 主任



: 浩二(コウジ) 技師